

フェキソフェナジン塩酸塩OD錠30mg「NP」 無包装状態での安定性試験について

ニプロ株式会社

I. 試料

試験製剤：フェキソフェナジン塩酸塩OD錠30mg「NP」（1錠中にフェキソフェナジン塩酸塩30mgを含有）

II. 試験条件

保存形態

- ①温度：遮光・気密容器
- ②湿度：遮光・開放
- ③光：透明・気密容器

保存条件

- ①温度：40℃±2℃ 3ヶ月
- ②湿度：75%RH±5%/25℃±2℃ 3ヶ月
- ③光：2000lux 曝光量120万lux・hr

III. 試験結果および考察

『錠剤・カプセル剤の無包装状態での安定性試験法について（答申）』における評価法および評価基準に従い評価した結果を下表に示した。
 フェキソフェナジン塩酸塩OD錠30mg「NP」について、温度（40℃ 3ヶ月）、湿度（75%RH/25℃ 3ヶ月）、光（120万lux・hr）に対する無包装状態での安定性試験を実施した結果、湿度条件下において約45%の硬度低下（規格内）が見られたが、その他の条件においては各項目に変化は認められなかった。

（1ロットの測定結果）

製品名	保存条件		外観	含量	硬度	溶出性	崩壊性 (平均崩壊時間※)	評価
フェキソフェナジン 塩酸塩OD錠 30mg「NP」	＜開始時＞		白色の素錠	適合	適合	適合	適合 (28.00秒)	
	温度	40℃±2℃ 3ヵ月	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	◎
	湿度	75%RH±5%/25℃±2℃ 3ヶ月	変化なし	変化なし	73N→40Nへ低下 (規格内)	変化なし	変化なし	○
	光	120万lux・hr	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	◎

（外観n=3、含量n=3、硬度n=5、溶出性 n=1(6ベッセル)、崩壊性 n=6の測定結果）

※口腔内崩壊錠崩壊試験装置(トリコープテスト)を用い、開始時のみ測定

《硬度》	分類	評価基準
	変化なし	硬度変化が30%未満の場合
	変化あり(規格内)	硬度変化が30%以上で、硬度が2.0kg重(約20N)以上の場合
	変化あり(規格外)	硬度変化が30%以上で、硬度が2.0kg重(約20N)未満の場合

◎：全ての試験項目で変化を認めない

○：いずれかの試験項目で、「規格内」の変化を認める

△：いずれかの試験項目で、「規格外」の変化を認める